

SPA122のネットワークサービス設定

目的

ネットワークサービス設定は、SPA122の現在の動作モードを設定するために使用されます。ネットワークサービス設定は、デバイスの拡張セキュリティモードに設定するネットワークサービスを決定する際に役立ちます。

このドキュメントの目的は、SPA122電話アダプタのネットワークサービス設定の設定方法を説明することです。

該当するデバイス

- ・ SPA122

[Software Version]

- ・ v1.1.0

ネットワークサービス設定の構成

ステップ1: Web構成ユーティリティにログインし、[Network Setup] > [Basic Setup] > [Network Service]を選択します。「ネットワークサービス」ページが開きます。



ステップ2: 「ネットワーキングサービス」ドロップダウン・リストから、ATAが操作する必要なネットワーキングサービスを選択します。使用可能なオプションは次のように定義されます。

- ・ NAT: NATは、プライベートネットワーク上の複数のデバイスが、パブリックでルーティング可能なIPアドレスを共有して、インターネット経由で接続を確立できるようにする機能です。VoIPを有効にするにはNATが必要です。ATAがWANポート上の1つのネットワークとLANポートを介して別のネットワークに接続する場合は、このオプションを選択します。
- ・ ブリッジ: ブリッジモードは、アナログ電話アダプタ(ATA)がLANポート上の別のルータまたはネットワークへのブリッジデバイスとして機能する場合に使用されます。

ステップ3: [送信]をクリックして、設定を保存します。

注: ネットワークサービスを変更すると、数分間、デバイスがネットワークから切断されます。

ステップ4: [OK]をクリックして、デバイスの再起動を確認し、ネットワークサービスを正常に変更します。

Message from webpage



Warning: Rebooting this device will cause it to disconnect from the network for a few minutes, press OK to continue or Cancel to abort.

OK

Cancel